

共用施設群の成果と 利便性向上のための取り組み

Key Words

Product of open research facilities, Database

概要

- ・共用施設群では年間数百件の研究支援を実施中
- ・学術的な支援だけでなく、企業への支援も多い。
- ・技術指導等を通じてナノテクノロジー人材を育成。
- ・TIA-nanoの共用施設群の利便性向上のためのデータベースを公開。

支援実施状況

平成25年度

TIA-nano4機関の共用施設群の総支援件数

1788件

AIST(2ナノプラット): 267件

NIMS(3ナノプラット、低炭素): 449件

筑波大(1ナノプラット、共用促進事業): 22件

KEK(施設利用、TU、共同利用): 1050件

ナノテクノロジー人材の育成



世界最新・最先端のナノ加工・計測・分析技術の研究開発や、学術研究から産業技術開発にわたる広い分野におけるナノテクノロジー人材の育成のため、さまざまな講習会やトレーニングコースを開催しています。

また、フotonファクトリー(PF)では、放射光を用いた材料評価・解析技術(XAFS、SAXS、XRD、光電子分光、イメージング、トポグラフィー等)を、筑波大学では、イオンビームを用いた計測・加工手法を、産業界の研究開発に活用していただくことを目的としたトライアルユース(無償)があります。



つくば共用研究施設データベース

<http://oft.tsukuba-sogotokku.jp/>



トップページの画像

施設名	電圧	電子顕微鏡			原子力顕微鏡			その他
		A	B	C	D	E	F	
産総研	10	01	02	03	04	05	06	07
筑波大	2	08	09	10	11	12	13	14
KEK	3	15	16	17	18	19	20	21
計測	4	22	23	24	25	26	27	28
解析	5	29	30	31	32	33	34	35
加工	6	36	37	38	39	40	41	42
その他	7	43	44	45	46	47	48	49
合計	10	50	51	52	53	54	55	56

装置ナビの画像



QRコード

TIA-nanoの共用施設では、昨年度初頭まで、各機関・施設でそれぞれポータルサイトを運用していたため、ユーザーが自分が使いたい装置がどの機関・施設にあるのかを調べたいときは、それぞれのポータルサイトにアクセスする必要がありました。そのため、どの施設にどのような装置があるのか調べるために多くの労力が必要でした。

そこで、そのような労力を軽減すべく、つくば国際戦略特区事業の支援を受けて、TIA-nanoの共用装置を俯瞰的に検索して頂くことができる「つくば共用研究施設データベース」を構築致しました。現在、約300台の共用装置が登録されています。

データベースは、キーワード検索によって使いたい装置の所在、スペック、申込方法などが調べられる他、分析・計測・加工の対象および手法の組み合わせによる検索「装置ナビ」も可能となっており、目的に合う装置を調べることが出来ます。是非ご活用ください。

今後の展望

- データベースの内容の拡充による利便性の向上
- ナノテクノロジー人材育成の促進



TIA-nano共用施設群に関する問合せ先

■ TIA-nano共用施設ワーキンググループ

■ 事務局：産業技術総合研究所 TIA推進本部 共用施設調整室

■ E-mail : tia-kyoyo-ml@aist.go.jp Tel: 029-862-6592 Fax: 029-862-6048